

## ★★★ 特 長 ★★★

## ●単一指向性エレクトレットコンデンサーマイク採用

単一指向性マイクユニットの採用により、周囲の音が入りにくくなり、S/N比が改善されます。

## ●音質切換スイッチ付

NORMAL時には、ラグチューに適した自然な音声で、LOW-CUT時にはメリハリの効いた了解度の良い周波数特性となり、特にDX時においてその効果を発揮します。

## ●電源供給型マイク変換コード対応

乾電池(単3形乾電池×2本)または無線機(マイクコネクター)のどちらからでも電源供給が可能!!

※使用される無線機のマイクロホン端子に、電源(DC5~9V・20mA以上)が出力されている場合には、電源供給型マイク変換コード“Dシリーズ”(弊社製別売)を使用して接続しますと、無線機側からマイクの電源を供給することができます。

## ★★★ 仕 様 ★★★

## ●マイクロホンユニット

単一指向性エレクトレットコンデンサー型

## ●出力電圧 . . . . . 0~30mV (RMS)

## ●適合出カインピーダンス . . . 500Ω~100kΩ

## ●電源電圧

乾電池にて供給の場合:DC3V(単3形乾電池2本)

マイク変換コードにて供給の場合 :DC5~9V

## ●消費電流(乾電池使用時)

受信時 . . . . . 約2mA

送信時 . . . . . 約5mA

## ●外形寸法(突起部含まず)

100(W)×155(D)×310(H)mm

## ●重量 . . . . . 約400g(乾電池別)

## ●付属品 . . . . . 風防1個

## ★この取扱説明書について★

このたびは、株式会社エス・イー・シーの固定局用卓上型マイクロホンAM-UD1をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用に際しましては、本機の性能を十分発揮させていただき、この説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は、保証書と共用になりますので、お読みになった後も大切に保管してください。

## ★注意事項の定義★

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただく為、注意事項に色々な絵表示をしています。

絵表示の定義(意味)を十分にご理解された上でお取り扱いください。

## ★警告表示の意味★

△警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△警告 無線機へは、ご使用の無線機に適合したマイク変換コード(弊社製別売)で接続してください。弊社製以外のマイク変換コードを使用すると、正しく動作しない場合や火災・故障が発生する可能性がありますので、必ず弊社製を使用してください。

△警告 乾電池は、指定されたもの以外は使用しないでください。発熱・故障の原因になることがあります。また、新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂・液漏れにより火災・ケガの原因になることがあります。

△警告 本体内部に液体等をこぼしたりしないでください。もし、液体等が入った時は、すぐに本体の電源スイッチを切り、乾電池およびマイク変換コードを取り外してください。

△警告 そのまま使用すると故障や火災・感電の原因となります。本機を使用中、煙や異常な発熱等が確認された場合は本機の使用を直ちに中止して、お買い上げ店または、弊社宛て修理をご依頼ください。

△注意 長 時間(1ヶ月以上)ご使用にならない場合は、本機から乾電池を取り出してください。液漏れ等により故障の原因となります。

△注意 QSO終了時は、電源をOFFにしておいてください。

△注意 フレキシブルパイプは、無理に曲げたり回したりしないでください。

△注意 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用及び放置は、変形・変質を招き本機に悪い影響を与えますので工夫して避けるようにしてください。

△注意 本機は精密に出来ています。強い衝撃を加えたり落としたりしないでください。また、本体内部は調整されていますので、不要な改造・分解は行わないでください。

## SEC 株式会社エス・イー・シー

〒576-0017 大阪府交野市星田北1丁目38番15号

TEL(072)893-3033 代表 FAX(072)891-2240

ホームページ <http://www.e-sec.jp/>

<http://www.adonis.ne.jp/>

◎各部の名称と操作方法

① 電源スイッチ

スイッチを一度押すと電源が入り、ON AIRインジケータ②が点滅します。もう一度スイッチを押すと電源は切れ、ON AIRインジケータ②は、消灯します。

② ON AIRインジケータ(送信表示LED)

電源スイッチ①をONにすると、ON AIRインジケータ②が点滅し受信状態であることを示します。また、送信状態になると、ON AIRインジケータ②は点滅から点灯にかわります。

③ PTTスイッチ

スイッチを押すと押ししている間だけON AIRインジケータ②が点灯し送信状態になります。離すと受信状態に戻ります。ショートQSO時に使用すると便利です。また、LOCK(連続送信状態)を解除したい時に使用します。

④ LOCKスイッチ

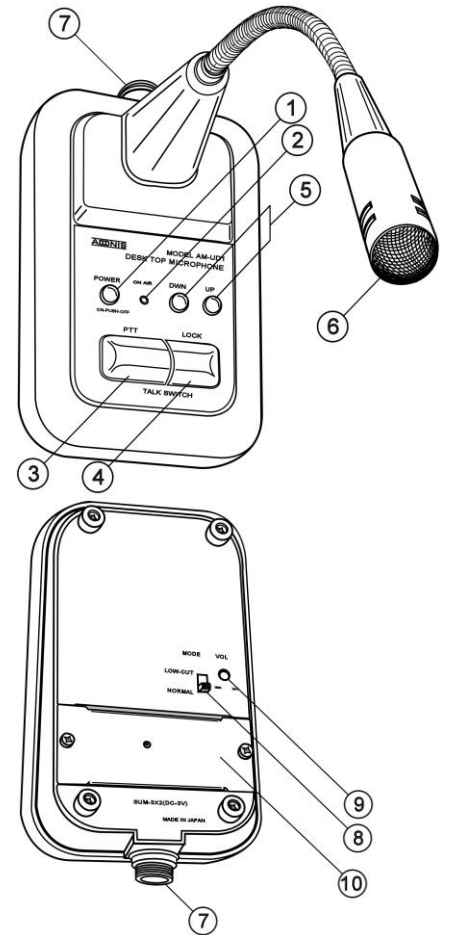
スイッチを押すとON AIRインジケータ②が点灯し、離しても連続送信状態になります。PTTスイッチ③を押して離れた時に、受信状態に戻ります。

⑤ UP/DWN(DOWN)スイッチ

ご使用の無線機のアップ/ダウンスイッチと同じ動作をします。くわしくは、無線機の取扱説明書をご覧ください。

⑥ マイクホン

ご使用に際しては、付属の風防を取り付けてご使用ください。



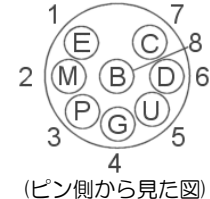
⑦ マイク出力コネクタ(8Pアドニス配列)

ご使用の無線機に適合したマイク変換コード(弊社製別売)で無線機に接続してください。(マイク変換コードには、方向性がありますのでご確認の上間違わないように接続してください。)

・マイク出力コネクタ⑦のピン接続

アドニス標準8P配列

- E : アース(マイク信号用) ・ シールド
- M : マイク信号 ・ ・ ・ ・ ・ 黄
- P : PTT(プレストーク) ・ ・ ・ ・ 赤
- G : アース(PTT用) ・ ・ ・ ・ ・ 紫
- U : UP(アップ) ・ ・ ・ ・ ・ 緑
- D : DOWN(ダウン) ・ ・ ・ ・ ・ 白
- C : U/Dコモン ・ ・ ・ ・ ・ 橙
- B : DC給電(+極) ・ ・ ・ ・ ・ 灰



無線機のマイクホン端子に、電源(DC5V~9V20mA以上)を供給している無線機にご使用の場合は、電源供給型マイク変換コード“Dシリーズ”(弊社製別売)で接続すると、無線機から電源を供給することができますので、乾電池は不要です。(詳しくは、弊社製マイク変換コードおよびご使用の無線機の取扱説明書をお読みください。)

⑧ NORMAL/LOW-CUT音質切換スイッチ

マイクホンの出力の音質を切換えるスイッチです。NORMAL時には、ラグチューに適した自然な音声で、またLOW-CUT時にはメリハリの効いた了解度の良い周波数特性となり、特にDX時においてその効果を発揮します。

⑨ 出力調整ボリューム

出力電圧の調整ボリュームです。出荷時には適正なレベルに調整してありますが、ご使用の無線機によって多少異なりますので調整する必要がある場合は、底面の穴から3mm巾のマイナスドライバーで注意深くゆっくりと回してください。左(反時計方向)に回すと出力は下がり、右(時計方向)に回すと出力は上がります。

⑩ 電池フタ

乾電池で運用する場合は、底面のネジ2本をはずし、電池フタ⑩を取ります。単3形乾電池2本を、極性を間違わないように内蔵の電池ケースへ入れてください。乾電池は、電池寿命の長いアルカリ乾電池の使用をお勧めします。なお、乾電池は付属していませんので別にお買い求めください。  
〔別売オプション〕弊社製別売の外部電源アダプターPS-3(税別¥1,800)を使用すれば、外部電源(DC13.8V)で動作させることができます。この場合PS-3の取扱説明書をよくお読みください。

◎ご注意およびお願い

- 弊社製以外のマイク変換コードを使用すると、正しく動作しない場合がありますので、必ず弊社製を使用してください。弊社製以外のマイク変換コードの使用によるトラブル、故障等については一切の責任は負いませんのでご了承ください。
- マイク変換コード“Dシリーズ”で電源を供給している場合は、乾電池が入っていても乾電池では動作しませんが、無線機の電源を切れば自動的に乾電池動作に切りかわりますのでご注意ください。
- QSO終了時は、電源スイッチ①をOFFにしておいてください。
- 外部電源アダプターは、必ずPS-3(弊社製別売・¥1,800)をご使用ください。
- アンテナのSWRが高い場合や接地が不完全な場合は、同軸ケーブルの引き回し等により廻り込みの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、故障の原因になりますのでお避けください。
- 本体内部は調整されていますので、不要な改造・調整はしないでください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更することがあります。

◎アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な箇所、または破損などのトラブルがありましたら、お早目にお買い上げいただきました販売店、または弊社宛に保証書を添えてお申しつけくださいますようお願い申し上げます。